

文化・歴史部会

理念：北部地区の「文化と歴史」を守り、継承し、発展させ誇れる郷土となるよう魅力アップする。

令和4年度の活動実績

《部会の開催状況》 部会員 11名/5回開催

《活動の概況》

○地区内の現地視察

山口地区 白山比咩神社、かつての北国街道ルート等/新田地区 大輪寺
海善寺、呈蓮寺、二子塚等/上川原・川原柳地区 愛宕神社、「瓦焼」

○フォトコンテストに向けての学習(協力企業:(株)シーシーディ ドコモショップ上田店)

6月から8月にかけて6日間の日程で連続講座を実施し、部会員が参加しました。

○フォトコンテスト(募集期間:令和4.11.1〔火〕~5.2.14〔火〕) **たくさんのご応募ありがとうございました。**

応募総数:146点/表彰:風景部門3作品(内:会長賞1作品)/文化歴史部門3作品/風景特別賞1作品
文化風景部門1作品



mamedaifukuさん

フォトコンテスト会長賞作品

《4年度決算額と主な用途》

事業名・()書きは決算額	金額(円)	内 容
文化歴史学習事業 (50,600円)	50,600	フォトコンテストに向けた学習会講師謝礼
フォトコンテスト事業 (334,422円)	289,542	業務委託(データ作成、システム管理、表彰用品、デザインボールペン作成)
	44,000	募集チラシ印刷

令和5年度の活動予定と事業費

《活動内容》 フォトコンテストを今年も実施します。チラシをご覧ください。今年は展示会も予定しています。

《5年度予算の主な内容》

事業名	金額(円)	内 容
文化歴史学習事業	50,000	フォトコンテストに向けた学習会講師謝礼、地区内の文化・歴史遺産の現地視察等
フォトコンテスト事業	350,000	募集チラシ印刷、システム管理委託、賞品購入、展示会費用(消耗品、写真プリント)

事務局の5年度予算 新たにホームページによる情報発信をめざします。

事業名	金額(円)	内 容
管理運営事業	1,650,000	役員等報酬(60万円)、予備費(45万円)、積立金(10万円)ほか事務所光熱水費、消耗品、通信費等
情報発信事業	1,400,000	ホームページ新規製作委託(130万円)、会報発行(10万円)

令和5年6月1日からの役員です。よろしくお願ひします。

会 長	古川悦子	副会長	小山壽一・宮川隆一	事務局長/事務局長次長	山寺高太郎/新 岩倉光男
会 計	田中守明	監 事	福澤源一郎・片桐恭子	顧 問	宮本智夫
理 事	飯島康典、今井信一、荻原隆雄、掛山稔、河田純、小宮山幸男、高桑幸夫、武田幸一、成澤秀信 花岡美幸、深町一郎、町田和幸、町田貴、松野平、宮下幹敏、柳沢清彦、柳沢英明、山岸保博、山崎武二				
安全・防災部会	部 会 長	新 内久根優	副部会長	新 小宮山利男	
文化・歴史部会	部 会 長	宮下新司	副部会長	飯島伴典・新 山崎雄三	
環境・生活部会	部 会 長	柳澤利文	副部会長	掛川許夫・齊藤達也	

北部地区まちづくり協議会だより

第3号/発行:令和5年7月16日 北部地区まちづくり協議会(会長 古川悦子)

事務所：上田市役所東庁舎3階
(〒386-0024 上田市大手2-3-3)
電 話：55-8433(Fax 兼用)
e-mail：hokubu12@ueda.ne.jp



ごあいさつ

北部地区まちづくり協議会 会長 古川悦子

北部地区まちづくり協議会は令和3年11月の設立以来、1年8カ月を経過しました。コロナ禍の時期、手探りで「身近で、できることから」と活動してまいりましたが、設立からの日も浅く、時代の動きに併せてさらに進化させる必要性を感じております。地区自治会連合会、社会福祉協議会を始めとした各種団体・企業に関わる方達のアドバイスやご協力もいただきながら、発想の転換、柔軟な姿勢で取り組み、北部地区全体を盛り上げたいと思います。

「地元だからこそ出来る」を基本とし、試行錯誤を重ねながらも、より多くの皆様のご参画を得て「住み心地の良いまちづくり」を目指してまいりますので、ご理解をお願いいたします。

令和5年度定期総会を開催しました。<5月28日(日)・中央公民館>

代議員総数40名中38名(委任状3名を含む)が出席し、すべての議案を原案のとおり承認しました。

- ・規約の改正(主な点)：事務局次長の新設、理事数の増加(理由:蛇沢自治会の北部地区編入等)、自治会長、直前自治会長の理事就任の選任手続きを簡略化しました。
- ・役員の改選：事務局次長、文化・歴史部会の副部会長(1名追加)を新任、安全・防災部会の部会長・副部会長を改選しました。【4ページに役員一覧】
- ・北部地区まちづくり計画：令和5年度から12年度までの協議会の活動の指針として作成しました。これに伴い市からの交付金が増額されます。(5年度は前年度比で約161万円)
- ・令和4年度事業報告/収支決算

	決算額(円)	内 容
収入額 計	2,500,019	市からの交付金 2,500,000円、預金利息等19円
支出額 計	2,049,351	☞下記に事業別の決算額
差 引	450,668	左の金額のうち、未払い94,600円、利息等19円を除く356,049円は市に返還(実績による精算)

《事業別の決算額》

事業	決算額(円)	内容(管理運営、情報発信以外の事業の主な内容と金額は2ページ以下に記載)
管 理 運 営 事 業	883,045	役員・部会員報酬(44人)46万円、コピー機・事務用消耗品10万円、事務所光熱水費8千円、ネット回線使用料8万円、切手等3万円、振込手数料2千円、ボランティア保険1万円、プロジェクター等備品購入18万円等
情 報 発 信 事 業	79,860	会報発行(令和4.7.16全戸配布)
地域安全・防災体制確立事業	67,586	防災講演会の開催、地区防災計画(基本計画編)の策定
フォトコンテスト事業	334,422	Instagram(インスタグラム)を利用。応募総数146作品・表彰8作品
文化歴史学習事業	50,600	地区内の現地視察(山口、新田、上川原柳町の各地区)、スマホ講習会
押出川環境整備事業	206,278	押出川植樹祭(令和4.4.17)、ホテル祭り(令和4.6.4~6.26)
黄金沢川周辺整備事業	427,560	ドローン撮影・編集、ライトアップ用資機材購入、「特別展」チラシ製作等

- ・令和5年度事業計画/予算【2ページ以下に各部会・事務局別の事業費の概要を記載しています。】

	予算額(円)	内 容
収入額 計	4,206,600	市交付金 4,111,000円、雑入 1,000円のほか未払金繰越 94,600円
支出額 計	4,206,600	交付金増額分約161万円はホームページの製作費(130万円)のほか予備費に充当

安全・防災部会

理念：地域の安全と防災力の向上に向け、自治会や関係団体と連携し、まちづくり活動を推進する。

令和4年度の活動実績

《部会の開催状況》 部会員 13名/10回開催

《活動の概況》

○防災講演会の開催（令和4.5.22〔日〕）

「水害・土砂災害から身を守る」講師：宇津木慎司先生（工学博士・技術士）

○地区防災計画〈基本計画編〉の策定

平常時・災害時の取り組みを通じて地域防災力を高め、地域における被害を最小限にすることが目的です。

※協力団体：防災士等連絡協議会、消防団第3・第12分団、市危機管理防災課、北部地区自治会連合会等



《4年度決算額と主な用途》

事業名・()書きは決算額	金額(円)	内 容
地域安全防災体制確立事業 (67,586 円)	30,000 33,667	講演会講師謝礼等 上田市住宅地図(部会検討資料)、その他消耗品

令和5年度の活動予定と事業費

《活動内容》

○防災意識の啓発パンフレット（保存版）作成【北部地区内全世帯配布を予定】

- ・大災害発生時に一人ひとりが自分の身を自分で守るため、日頃からの家庭での備えを呼びかけるものです。
- ・多くの住民の防災に役立つとともに、分かり易く行動につながる項目・内容になるよう精査します。

○図上災害イメージ訓練と実際の「まち歩き」による、安全・防災マップの作成

- ・防災上の危険ポイントを把握、地図に落とし込み、地区防災MAPを作成します。
- ・安全全般に関わる危険情報等も把握して、次の活動へつなげます。
- ・近隣の自治会員がグループになるワークショップの形で実施を検討します。

《5年度予算の主な内容》

事業名	金額(円)	内 容
地域安全・防災体制確立事業	230,000	啓発パンフレット印刷、防災個別訓練(DIG)講師謝礼・旅費、地図加工委託

※DIGとは？ Disaster(災害)、Imagination(想像力)、Game(ゲーム)の頭文字の略。身近な文房具を使い、地図や見取り図に参加者自身が書き込みをすることで、自分の地域や住まい・職場に潜む災害の危険性を「見える化」し、どうすればよいかをみんなで考える頭の防災訓練です。(内閣府・防災上のホームページから引用)

環境・生活部会

理念：次世代に残す“住みやすさ”と“美しい里づくり”

令和4年度の活動実績

《部会の開催状況》 部会員 13名/11回開催

《活動の概況》

○押出川環境整備事業

- ・植樹祭：令和4.4.17〔日〕 コロナ禍のため、一般ボランティア活動は中止しました。
- ・ホタル祭り：令和4.6.4〔土〕～6.26〔日〕 遮光シート、街灯の一部減灯、看板の取付等を行いました。

○黄金沢周辺環境整備事業

- ・黄金沢の満開の桜をドローン撮影、YouTubeで公開中です。(押出川も併せて撮影・公開)



- ・5年度実施事業の準備(黄金沢の桜のライトアップ資機材購入、地域の「お宝」特別展のチラシ製作)をしました。
- ・長野大学環境ツーリズム学部の学生と連携した将来構想の検討は新型コロナの影響のため5年度へ継続します。

○生活環境事業

- ・令和4.10.14〔金〕市の福祉担当、公共交通担当者との勉強会
- ・令和5.3.18〔土〕第6回上田リバス会議「交通まちづくりシンポジウム」に参加

《4年度決算額と主な用途》

事業名・()書きは決算額	金額(円)	内 容
押出川環境整備事業 (206,278 円)	97,900	植樹祭造園植替指導・客土・残土処理委託
	44,000	水路看板照明製作委託
	36,028	ホタル祭り遮光ネット・取付材料購入
	12,100	砕石輸送用2トンダンプ賃借料
	11,040	砕石購入
黄金沢周辺環境整備事業 (427,560 円)	154,000	風景ドローン撮影・編集・製作委託
	98,000	ライトアップ用照明購入
	94,600	特別展パンフレット印刷
	74,800	特別展パンフレット製作(デザイン・組版・写真スキャン・撮影等)委託

令和5年度の活動予定と事業費

《活動内容》

- 押出川環境整備事業
 - ・植樹祭：4.16〔日〕 ハナモモの枯木植替えとヤマブキ植樹(一般ボランティアは中止)
 - ・ホタル祭り：6.3〔土〕～25〔日〕 年々、来場者が増えています。
 - ・河川清掃：8.20〔日〕 押出川流域自治会連合会を中心に実施します。
 - 黄金沢周辺事業
 - ・桜のライトアップ：(4.1〔土〕～2〔日〕) → 6年度以降の範囲の拡大について検討します。
 - ・特別展「真田昌幸夫人・寒松院が大輪寺に残した遺産」：6.3〔土〕/後援 信濃毎日新聞社
刺繍種子阿弥陀三尊掛軸、茶釜、位牌の公開 多くのみなさまのご来場、感謝申し上げます。
 - 講演会「真田氏・寒松院と大輪寺」講師：寺島隆史先生(元市立博物館館長)
 - ・建設関係者による「河川空間のオープン化セミナー」の実施
 - 山口地区環境整備事業
 - ・ハイキングコースの整備を検討します。
 - 豊城コース：白山比咩神社～豊城の新設
 - 花古屋城コース：太郎ゴルフ側～花古屋城～太郎山登山口
 - 生活環境事業
 - 福祉講演会「福祉のまちづくりを考えてみよう」講師：依田発夫先生(元長野大学教授)：5.28〔日〕
- ※各事業は地元自治会と協議の上、行います。

《5年度予算の主な内容》

事業名	金額(円)	内 容
押出川環境整備事業	99,000	枯木の植替指導、苗木代、ホタル祭りチラシ印刷、消耗品購入
黄金沢周辺事業(特別展)	108,000	特別展監修・講師謝礼、展示装飾委託、展示用消耗品購入、案内看板等賃借料
黄金沢周辺事業(河川整備)	264,600	ライトアップ用照明購入、看板製作委託、電気工事、発電機賃借
山口地区環境整備事業	50,000	調査用消耗品購入、ハイキングコースチラシ印刷
生活環境事業	5,000	回覧用チラシ印刷

地域の隠れた「お宝」の情報をお寄せください。(☎ hokubu12@ueda.ne.jp まで)